

トピックス

熊本県私立中学校 英語暗唱大会総合優勝!!

平成二十一年十月二十八日、第三十六回熊本県私立中学校英語暗唱大会が本校広敷にて開催され、私立中学校六校が参加しました(新型インフルエンザによる休校のため一校不参加)。熊本大学教育学部各員教授西川盛雄先生、元熊本県ALTステイブ・レンハウス先生が審査員を務めてくださいました。結果は、二年(小田雅人 [With Love and with Joy]) 第一位、三年(水谷 廉) 第二位、四年(藤田 悠) 第三位となり、本校が総合優勝を果たしました。



真和高校オーケストラ部 県管弦楽部門金賞受賞 全国高等学校総合文化祭出場へ!

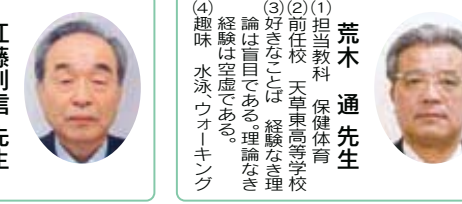
平成二十一年十二月十六日(水)、熊本県立劇場コンサートホールで実施された第三十四回全国高等学校総合文化祭音楽部熊本県代表選考会(管弦楽部門)において、真和高等学校オーケストラ部が金賞を受賞しました。また、今年、宮崎市で開催された、第三十四回全国高等学校総合文化祭「全国総文祭みやざき2010」へ、県代表として推薦されました。県代表として、全国総合文化祭に出場するのは平成十九年「全国総文祭しまほつ」大会に続いて二回目の快挙です。ただし、今年度の出場は熊本高校、済々黌高校、真和高校の連合オーケストラとしての出場となります。演奏する曲は、シューベルト作曲「マラー」編曲の弦楽合奏「死と乙女」より第楽章です。なかなかの難曲で真和のオーケストラ部員は一生懸命練習しています。



熊本県高等学校 生徒理科研究発表会 最優秀賞受賞!!

「おはよう!」早朝に学園花壇とビオトープ池の世話に取り組み中学生部員たちとやりとりから生物部の一日は始まります。真和中学・高等学校それぞれに部員をもつ生物部の世話に加えて、中高それぞれの研究テーマにしたがって活動を進めています。部活動顧問は野口、歌岡です。中学校では、学校周辺で見られる植物ツクサ(露草)の三種、日本産のツクサ(マルバツクサと熱帯原産のトキワツクサ)について、それらの分布や性質の違いを調

べ「ツクサの不思議」として平成二十年度熊本県科学研究所展示会で発表、熊本ジュニア科学賞を受賞しました。現在は、それぞれの種が好む温度や湿度、明るさなど環境の違いを比較するため野外調査を行っています。また高等学校では、五年前に金峰山で見つけた熱帯原産の陸産ソノメケダワラカエの研究を続け、毎年研究成果を発表しています。平成二十一年度は、熊本県科学研究所展示会くまもと博物館賞、熊本県高等学校生徒理科研究発表会最優秀賞、九州生徒理科研究発表大会優秀賞をいただきました。



熊本大学医学部首席卒業 学長賞受賞!!



熊本大学医学部附属病院
森本 梨愛 (39期生)

真和の皆さんこんにちは。私は平成十六年に真和高校を卒業し、今年から熊本大学医学部附属病院で研修医として働いています。ついこの間卒業したように思いますが、真和通信の原稿を六年ぶりに頂いて、時の流れの早さを感じています。拙い文章で読みにくいところも多々あるかと思いますがご容赦下さい。先日、熊本大学の卒業式を迎え、翌日に真和の職員室に伺いました。中高時代の担任の先生方をはじめ、多くの先生方に出迎えて頂き懐かしさと嬉しさが胸がいっぱいでした。伺ったのは大学の卒業報告、就職報告、そして熊本大学医学部医学科の代表として「学長賞」を受賞したことです。「学長賞」は大学六年間(医学科

以外では四年間)の成績を加味して各学部で一名だけ選考されて頂けるようで、今年は無事になりました。真和の先生方はまるで自分のことかのよう嬉んで下さって、真和のあたかきを実感した一日でした。大学の講義は、高校までとは違って自分で講義を選択して、自分で必要な単位をとってという自己責任の世界です。入学して、そのシステムに慣れず困っていた私にアドバイスを下さったのは真和の先輩方でした。真和の絆は本当に深く、病院での実習の際も真和出身の先生方が可愛がってくれ、友人に羨ましがられることも多々ありました。医学部の講義との兼ね合いも考えて教養の講義の選



きました。また今年六月に行われる熊本県高等学校総合文化祭では、県立劇場のボスターセツション会場において研究発表を行なうことになっています。また、それに合わせて、新しいテーマとして、現在、金峰山の洞穴に暮らすコウモリ類の生態研究も進めているところです。こうした研究を続けていると疑問点が次々に浮かんできます。いまい何が分からないのか?何を調べたいのか?どうやれば調べたいのか?実際に研究を進めるさいには、生物部員はそれぞれのアイデアをカードにまとめておき、それを大きな紙に貼りながら考えをまとめながら、ミーティングで話し合っています。その結果から実験や調査計画を立てて進めますが、やってみると予定通り進まないこともしばしばです。

ひ方やお勧めの教科書を教えて下さりとても心強かったです。試験は、講義内容以外からの出題もあるのですが、真和で先生方が教示難しベルから高校生には少し難しい一歩踏み込んだ授業をしてくださいました。高校生の皆様へ御挨拶です。皆さんのこれからの御活躍を期待しています。

追いかけて精進していくつもりです。後輩の皆さんも、自分の夢を追いかけて頑張ってください。夢が叶った喜びを感じています。沢山の先輩が後輩の皆さんを応援しています。皆さんのこれからの御活躍を期待しています。

きまして。また今年六月に行われる熊本県高等学校総合文化祭では、県立劇場のボスターセツション会場において研究発表を行なうことになっています。また、それに合わせて、新しいテーマとして、現在、金峰山の洞穴に暮らすコウモリ類の生態研究も進めているところです。こうした研究を続けていると疑問点が次々に浮かんできます。いまい何が分からないのか?何を調べたいのか?どうやれば調べたいのか?実際に研究を進めるさいには、生物部員はそれぞれのアイデアをカードにまとめておき、それを大きな紙に貼りながら考えをまとめながら、ミーティングで話し合っています。その結果から実験や調査計画を立てて進めますが、やってみると予定通り進まないこともしばしばです。

きまして。また今年六月に行われる熊本県高等学校総合文化祭では、県立劇場のボスターセツション会場において研究発表を行なうことになっています。また、それに合わせて、新しいテーマとして、現在、金峰山の洞穴に暮らすコウモリ類の生態研究も進めているところです。こうした研究を続けていると疑問点が次々に浮かんできます。いまい何が分からないのか?何を調べたいのか?どうやれば調べたいのか?実際に研究を進めるさいには、生物部員はそれぞれのアイデアをカードにまとめておき、それを大きな紙に貼りながら考えをまとめながら、ミーティングで話し合っています。その結果から実験や調査計画を立てて進めますが、やってみると予定通り進まないこともしばしばです。

きまして。また今年六月に行われる熊本県高等学校総合文化祭では、県立劇場のボスターセツション会場において研究発表を行なうことになっています。また、それに合わせて、新しいテーマとして、現在、金峰山の洞穴に暮らすコウモリ類の生態研究も進めているところです。こうした研究を続けていると疑問点が次々に浮かんできます。いまい何が分からないのか?何を調べたいのか?どうやれば調べたいのか?実際に研究を進めるさいには、生物部員はそれぞれのアイデアをカードにまとめておき、それを大きな紙に貼りながら考えをまとめながら、ミーティングで話し合っています。その結果から実験や調査計画を立てて進めますが、やってみると予定通り進まないこともしばしばです。

きまして。また今年六月に行われる熊本県高等学校総合文化祭では、県立劇場のボスターセツション会場において研究発表を行なうことになっています。また、それに合わせて、新しいテーマとして、現在、金峰山の洞穴に暮らすコウモリ類の生態研究も進めているところです。こうした研究を続けていると疑問点が次々に浮かんできます。いまい何が分からないのか?何を調べたいのか?どうやれば調べたいのか?実際に研究を進めるさいには、生物部員はそれぞれのアイデアをカードにまとめておき、それを大きな紙に貼りながら考えをまとめながら、ミーティングで話し合っています。その結果から実験や調査計画を立てて進めますが、やってみると予定通り進まないこともしばしばです。

新任先生紹介(自己紹介)

荒木 通 先生
(1)担当教科 保健体育
(2)前任校 天童高等学校
(3)好きなことは 経験なき理論は盲目である、理論なき経験は空虚である。
(4)趣味 水泳、ウオーキング

江藤利信 先生
(1)担当教科 数学
(2)前任校 なし
(3)好きなことは 努力
(4)趣味 庭仕事、登山

末松祐子 先生
(1)担当教科 数学
(2)前任校 代々木ゼミナール
(3)好きなことは 感謝、力
(4)趣味 ナンゲキ、手紙、夕日、犬、散歩、読書、夕日、夕日、夕日

高木陽助 先生
(1)担当教科 国語
(2)前任校 なし
(3)好きなことは 至誠、自然体
(4)趣味 油絵、読書

内藤一海 先生
(1)担当教科 地理
(2)前任校 熊本県立池田高等学校
(3)好きなことは 明日の世界のために
(4)趣味 登山、旅行、家庭菜園栽培

福山陽介 先生
(1)担当教科 数学
(2)前任校 明誠学院高等学校
(3)好きなことは 十人十色
(4)趣味 吹奏楽、旅行

川口三賀子 先生
(1)担当教科 英語
(2)前任校 開新高等学校
(3)好きなことは 宝ものはすでにあなたの中にある
(4)趣味 テニス、読書

福山良一 先生
(1)担当教科 数学
(2)前任校 熊本高校
(3)好きなことは 法爾自然
(4)趣味 写真、フラクタルCG、四国お遍路

歌丸香香 先生
(1)担当教科 地歴公民
(2)前任校 県立芸術古墳館
(3)好きなことは 努力は必ず通ず
(4)趣味 空手、古文書講解

渡部康雄 先生
(1)担当教科 理科、物理
(2)前任校 八代南高等学校
(3)好きなことは 真理探究、積小為大
(4)趣味 読書、囲碁、ゴルフ

袁田絵美 先生
(1)担当教科 英語
(2)前任校 水原第一中学校
(3)好きなことは Where there's a will, there's a way.
(4)趣味 キターを弾くこと、観葉植物の栽培

新しき歴史を刻む 時計の寄贈

四五期卒業生一同より、五十周年寄付金とともに玄関に時計が寄贈されました。この素晴らしい伝統を刻んでいく

たいものです。古庄学年委員長を始め、役員・保護者の皆様には多面にわたりご協力いただきました。四五期卒業生もこの時計と同じように歴史を刻み、さらに輝いてくれることを期待しています。(学年主任 岩嶋)



新入生のことば

次の五十年

真和中学校 一年一組 小林 琴美



正月、母の実家に行った時、親せきの東文紀さんがうれしそうに話しかけてくれました。「僕も真和高卒だよ」六期生で、今、五十八才です。「特待生だから、期待の対象になれることもあると思うけど、夢をもって、がんばってほしい」とはげましてもらいました。

生かされて

真和高校 一年一組 菅原 佳帆



葉桜が美しく、春の喜びを感じる一方、まだ少し肌寒かった四月八日、私たちは真和高校入学式を迎えました。私は真和中学校を卒業して、高校生活が始まりました。改めまして見た校舎は新鮮に思え、新しい生活の始まりに心が弾みました。入学式で校長先生から温かくも厳しいお言葉を頂き、これから

は志を強く、文武共に励んでいくような心を決めました。不安と大きな期待で、心ばかりの高校生活に少々落ち着かずにいるのもまた事実です。そういった中でも、高校生になり、また一歩大人に近づいたという自覚を持ち、真和高校生として、品格のある行いをしたいと思えます。高校生になればやはり、中学生の時以上に自分自身の行動に対する責任が大きくなります。決して軽率な行動をせず自分のすべきことを見きわめて日々の生活を充実させていきたいです。

少しでも返していけるようなそんな高校生になりたいと思います。前に挙げた二つのこと、他に、私が目標としているのは「挑戦すること」です。自分の周りの世界にたくさん触れて、もっと世界を広げていきたい、何をすることも悔いしない、皆で支え合い、団結して立ち向かいたい、笑顔に変えていけたらと思います。自分に厳しく日々努力すること、仲間を大切に、一人は皆のために、皆は一人のために、報恩感謝の心を忘れないことを大切に、濃い充実した生活を送っていきたく思います。

平成23年度 真和入試ガイド

中学校入試

(1)特待生の受験者大幅アップ、特待生A・Bも合格者増

十二月に実施した特待生・専願生の入試では、特待生の受験者が一昨年度の一七九名から昨年度は二八七名、本年度は三〇五名となりました。中高一貫教育の充実に向かっては、特待生の増加が顕著です。また、受験者の増加とともに、特待生Aの合格者は前年度四名に対して本年度は一〇名、特待生Bは前年度二名に対して本年度は三名でした。

高等学校入試

(1)特待生の合格率98.5%

特待生試験の受験者は五二五名に対して、合格者は四九八名(合格率九五%)でした。さらに特待生試験で不合格だった二七名の内、二二名が一般生試験を再受験し、一九名が合格したため、特待生の受験者は九八・五%の合格率です。この結果を受験校決定の参考にして欲しいと思います。

(2)二度の受験チャンスを生かそう。

(2)再受験者多数合格

特待・専願入試で不合格となり、一般入試を再受験した二二名(特待五名、専願七名)のうち、合格者が六名(特待五名、専願一名)ありました。二度のチャレンジで多数の合格者がでています。一般入試にもチャレンジしてほしいと思います。

特待・専願入試で不合格となり、一般入試を再受験した二二名のうち、合格者が一九名ありました。このように再受験者が一般入試で合格しています。そこで特待・専願入試で不合格になってもあきらめず、合格のチャンスが二度あるという考えで一般入試にもチャレンジしてほしいと思います。

入試説明会

前年度の入試問題(解答例付)も配布します。

【第1回】9月25日(土) 10時~12時
【第2回】10月31日(日) 10時~12時
【第3回】11月23日(火) 10時~12時

【東南区説明会】11月3日(水) 午後2時より(代市・やつしろハートモ二ホール(3階大会議室))
【東北地区説明会】11月6日(土) 午後2時より(玉名市・大南文化会館(青年婦人会館))
【天草地区説明会】11月13日(土) 午後2時より(美津原プラザ(旧・本渡勤労者総合福祉センター))

文化祭 9月19日(日)9:00~14:00
見学にお出かけください。

入試相談ブースも設けてあります。(申込不要)
*プログラムはインターネットで数日前に公開します。
*中学生は制服で来校をお願いします。

ホームページ <http://www.shinwa.ed.jp/>

【22年度高等学校入試結果】

受験者	合格者	合格点	受験者平均点
特待A	19(22)	433(418)	特専 一般
特待B	57(50)	400(396)	国語 72 62
特待C	422(329)	280(274)	社会 74 63
特待計	525(403)	498(401)	数学 69 50
専願	8(9)	272(246)	理科 77 68
一般	68(60)	60(56)	英語 60 43
合計	601(472)	565(463)	合計 352 286

各教科(50分・100点) ()内は21年度 (500点満点)

【22年度中学生入試結果】

受験者	合格者	合格点	受験者平均点
特待A	10(6)	425(454)	特専 一般
特待B	30(26)	376(410)	国語 99 85
特待C	222(223)	240(269)	算数 80 54
特待計	305(287)	262(255)	社会 55 41
専願	64(61)	176(220)	理科 66 54
一般	24(29)	12(18)	合計 300 234
合計	393(377)	327(324)	国語(50分・150点) 算数(60分・150点) 社会・理科(各40分・各100点) (500点満点)

()内は21年度

平成22年度真和中・真和高等学校奨学生

学年	奨学生A (中学校)	奨学生B (高等学校)	退任の先生
三年	小田 雅人	坂本 大樹	福岡 雅子先生(国語)
二年	本田 幸実	後藤 彩	川上 哲也先生(数学)
一年	寺中 祐人	北村 沙織	久保田和浩先生(国語)
三年	片岡 寧々	藤本 貴義	林 雅也先生(国語)
二年	井上佳奈	坂本 七巨	中村 和幸先生(国語)
一年	島本 祐希	山田 佳子	小村 彦七先生(地理)
三年	高橋 啓太	山下 七巨	吉村 展敬先生(数学)
二年	寺崎 啓太	坂本 貴義	西村 周先生(数学)
一年	福田健一郎	小田 啓介	澤田 健二先生(理科)
		村田 啓介	赤松 藍先生(英語)
		野村 詩織	濱名 理香先生(国語)
		岩城 聡子	松岡 寛治先生(音楽)
		増永 結志	
		八幡 美咲	
		西村史央里	
		上野 乃明	
		大石 康司	